

## 病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

## 1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	国際医療福祉大学
医療機関名	国際医療福祉大学市川病院
所在地	千葉県市川市国府台
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

## 2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前	○			○		○					○
変更後	○			○		○					○
その他の内訳 及び補足等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回復期リハビリテーション、・療養医療</li> <li>・2020.7より神経疾患・難病疾患等</li> </ul>										

## 3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	215 床	215 床	
高度急性期	0 床	0 床	
急性期	137 床	128 床	急性期一般入院料 1
回復期	34 床	43 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
慢性期	44 床	44 床	療養病棟入院料 1
人間ドック等	0 床	0 床	
休棟等	0 床	0 床	
廃止予定	0 床	0 床	
介護施設等への移行予定	0 床	0 床	

## 4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

近隣の地域医療において心疾患、脳疾患、消化器外科等の急性期医療体制が整っている中で、回復期リハビリテーションのニーズも高い。今後は、急性期より回復期、慢性期医療への転換を行い、種々の疾患に対応できる回復期リハビリテーションを主体に行っていくため。